（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	こぱんはうすさくら　飯能駅前教室			
○保護者評価実施期間	2025年　12月　1日	～	2026年　1月　31日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	66	（回答者数）	48
○従業者評価実施期間	2025年　12月　1日	～	2026年　1月　31日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	17	（回答者数）	17
○事業者向け自己評価表作成日	2026年　2月　14日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々なプログラムを取り組み、前年度より意識している5領域のもと、より広い経験や強化を深めていくことができる。	様々な有資格者から意見を合わせながら、プログラムの作成を行っている。 また子どもの徳を理解して集団で取り組めるように工夫をしています。	５領域のプログラムのほか、自由時間を活用するため、小集団でも遊べるものやサブプログラムなどで、子ども・保護者・職員が満足できる通所を実現していきたい。
2	様々な経験を持った職員と共に子どもたちの知見を広めていくことができる。	職員が悩みを抱えら際には、面談や他者に相談する機会が多く、風通しの良い環境になっている。	人材の所で足りない部分が若干見られているので、人事と協力をして、安全な運営が今よりできるように行えるようにする。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との連携や幼稚園などの児童発達による連携が少ないので市役所や相談員とともに協力連携していきます。	市役所の障害福祉・子ども課・教育委員会で壁を感じる場面があるので、そちらがスムーズに連携を行えていくとより良い支援が行えると考えます。	学校・幼稚園などを責任者が訪問等をさせていただいているが、全職員が訪問体験を行い、他施設での課題をより知っていくことが必要だと考えています。
2			
3			